

科目名	履修学年	単位数	教科書	副教材等
コミュニケーション 英語Ⅱ	3	3	Revised BIG DIPPER English Communication Ⅱ(数研出版)	Listening laboratory standard β(数研出版) Word Navi 英単語・熟語 3000(啓林館)
到達目標 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけるとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。				

評価の観点	評価の内容
a コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
b 外国語表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
c 外国語理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
d 言語や文化についての知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価の方法	
各定期考査、パフォーマンステスト、課題等の提出状況、学習活動への取組などの総合評価となります。	

年間指導計画													
前期							後期						
月	予定 時数	学習内容	評価の観点				月	予定 時数	学習内容	評価の観点			
			a	b	c	d				a	b	c	d
4	25	オリエンテーション 2年生の復習	○	○	○	○	9	16	Lesson6: Ueno Takahiro: The Dancer in Me	○	○	○	○
5		Lesson8: What Is the True Meaning of <i>Mottainai</i> ? 「環境問題・エコロジー」(進行形の受動 態・省略・形式目的語 it・現在完了進行形)					10		「芸能・個人的な感情」(過去分詞・仮定 法過去完了・分詞構文)				
6	16	Lesson7: The France Okaeshi Project 「災害・ボランティア」(if を使わない仮 定法)	○	○	○	○	11	16	Lesson5: Diversity Brings New Products	○	○	○	○
							12		「マーケティング・商品開発」(意味上の 主語・関係代名詞の継続用法・助動詞＋ have＋過去分詞・完了不定詞)				
7	16	Lesson10: Floating Education 「開発・教育」(未来完了・無生物主語)	○	○	○	○	1	16	Reading: Badger's Parting Gifts by Susan Varley	○	○	○	○
8							2		「アナグマたちが友人たちに残した素敵 なおくりものとは…」				
							3						
							計 105						

※原則として一つの単位ですべての観点について評価するが、特に重点的に評価を行う観点について○をつけている。

履修上および学習上の留意事項

- ・2クラス展開 α、β で授業を行います。また、考査ごとにクラス分けを行います。各自、具体的な目標と高いモチベーションを持ち、日々の授業に参加してください。
- ・授業では教科書の内容に加えて、検定や模試などで出題される初見の英文にも焦点を置きます。また、英語による意見交流なども行います。
- ・できないことを、できるようにする努力が必要です。日々の家庭学習をより一層充実させましょう。